

不撓不屈

普天間中学校だより
第1号
令和3年4月12日

教育目標

平凡を非凡に努め、不撓不屈の精神で何事にも挑戦し、自己実現に向かう生徒の育成

令和3年度スタート!

凡事徹底・全力で挑戦・相手意識



4月7日(水)、令和3年度の始業式・入学式を迎えることができました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。新しい環境、新しい仲間との出会いは、これまでの自分を大きく成長させる絶好のチャンスとも言えます。生徒の皆さんの大なる活躍を期待しています。

第75回入学式

今年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点から保護者の参加を1名に限定し、規模を縮小しての入学式となりました。

ピアノの生演奏に誘われ、今年度の新1年生196名が少し緊張した表情で体育館に入場し、75回目の入学式が挙行されました。校歌の一番の歌詞「空晴れ渡る朝明けに、学びの園は照り映ゆる」とあるように、素晴らしい天気恵まれ、入学式に相応しい佳き日となりました。新入生はどの生徒も目を輝かせ、個々の目標や挑戦したいことを胸に抱きながら式に臨んでいました。新入生の式中の話を聞く態度(姿勢)や返礼がとても立派で印象的でした。(上写真参照)

新入生の皆さん、早く新しい環境に慣れて、友達をたくさんつくって、楽しく充実した中学校生活にしていきたいと思います。

PTA入会式

コロナの影響で、今年度、家庭訪問が実施できないことから、入学式の後、1学年担当職員の紹介や学級・学年・学校経営の説明を行いました。その後、保護者の皆様には体育館に残って頂き、PTA入会式を行いました。PTA役員の計らいで、1学年委員長はす



でに選出されており、安心して各学級の役員決めが行われました。楽しい雰囲気を作ってくれたPTA役員の皆様と役員を引き受けてくれた保護者の皆様に感謝です。1年間よろしくお願ひします。

始業式校長あいさつ

今年度のスタートにあたり、皆さんに是非やってもらいたいことを3つ挙げます。

1つ目、「あたりまえのことをあたりまえにやる」(凡事徹底)です。あたりまえのことは、「時間を守る」「整理整頓する」「あいさつ・返事をする」の3つです。これは基本です。理由はたくさんあります。その理由については次の機会にお話しします。これができれば、みんなが、気持ちよく学校生活を送ることが出来ます。当たり前の3つは、習慣化し、普天間中学校の「常識」としてください。

2つ目は、「全力で挑戦する」です。力の出し惜しみをしないでください。普天間中をさらにレベルアップさせるためには、皆さん一人一人の「全力」が必要です。授業に、行事に、生徒会活動に、部活動に・・・どうか「全力で」向かっていってください。そして、それは誰かに言われるのではなく、自分で考え、挑戦してください。そして、失敗を恐れなくてください。さらに、その失敗を笑わない人になってください。

3つ目は、「相手意識をもつ」です。学校という場、またこれから出て行く社会は、決して、一人で生活できるものではありません。自分の言葉や行動が、相手にとってどうなのか、これを考えることができる生徒になってください。この積み重ねが、自分と相手との「絆」となり、「仲間」なるのです。

以上、3つのことを普天間中学校の生徒として実行してください。このことが、皆さんを成長させ、その一人一人の積み上げが、多くの先輩達が築き上げてきた、本校の伝統ある校風を守り、そして、レベルアップしていくことになると思います。

全校生徒が一致団結して、「普中ブランド」(普中生の制服や立ち振る舞いを見て周りの方が好印象を持つ)を確立させましょう。今年度も、コロナに負けず、健康で怪我のないように、頑張ってくださいませ。

校歌で熱烈歓迎!

4月1日(木)、新しく本校に赴任した20名の先生方を歓迎しようとして、部活動生が集まり、校歌を大きな声で歌ってくれました。「私たちがしっかり見つめて歌って、とてもうれしかった。」「心このこもった歌声に感動しました。」と新職員の先生方が口々にしていました。やる気をくれた部活動生の皆さん、ありがとう!